

夏も近づく八十八夜です。お茶どころ笠原では新茶の収穫が始まりました。普段のお米の発送作業は昼間に行っていますが、お茶摘みで忙しいこの時期は、夜に集まって2日に分けて作業しています。米づくりでは、5月は種まき・苗代づくりです。田植えもまもなく始まります。

### 今月のお米：宮園福夫さん・佐津美さん「ヒノヒカリ」：鹿子尾地区

わが家の米づくりは、毎年水と雑草の管理が大変です。以前の豪雨の影響で水路が壊れ、水がうまく入らない田んぼがあり、なかなか問題解決に至っていません。田に水が貯まらないと雑草が増えるので、夏はひたすら草との戦いになります。でも去年の夏は、国際ボランティアの高校生たちが田んぼの草取りを一緒に手伝ってくれたのでだいぶはかどりました。大勢でやると賑やかでいいですね。

今年は4月下旬からお茶摘みが始まりました。ここ何年かそうですが、気温が高いので例年より1週間ほど収穫時期が早くなっています。最近雨の日が多いので、スムーズに収穫が進むか少し心配です。一番茶の収穫が終わったら、田植えの準備と草刈り、そのあと二番茶収穫と田植え…と6月まで続きます。一年で一番の農繁期ですが、頑張って乗り切らねばと思います。

棚田米プロジェクトが始まって10年になり、みんなそれぞれ歳を重ねているので、今後どう続けていくか…というのが一番の課題だと感じます。でも焦らずできるときにできることを、コツコツと進めていくのが継続のコツだと思っています。今年も米づくりを頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。(宮園佐津美)



国際ボランティアのメンバーと草取り(昨年8月)

※農薬化学肥料不使用の【精米】をお申込みの方には大橋幸太郎さんの「縁結び」を、【玄米】をお申し込みの方には笠原棚田米プロジェクト無農薬栽培実験田の「ヒノヒカリ」をお届けしています。

#### ◆事務局より

○次回の届け 次回(6/5発送)は川原孝行さんの「恵つくし」をお届け予定です。追加注文や精米歩合の変更、配達先変更をご希望の方は、**発送前月20日まで**にお知らせください。

○笠原棚田米プロジェクト10周年記念の冊子を5月にお届けする予定でしたが、もう少しお待ちください。

山村塾の日常を  
発信中です!



山村塾  
Instagram



こめづくり もりづくり ひとづくり

## 山村塾

### 美しい棚田を未来へ

#### 特定非営利活動法人 山村塾

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 E-mail: info@sansonjuku.com

山村塾 HP <https://sansonjuku.com>

【現在のサポーター数】4月79名→80名/115.75俵(個人:77、企業/団体:3)

【守られている棚田面積】19,291㎡(115.75俵⇒192.9a 収量6俵/10aとして)

- ◆美しい棚田の風景と、それを守り引き継ぐ仕組みづくりを目指して、お米を食べて応援して下さるサポーターを募集しています。
- ◆山村塾の活動は皆様からのご寄附で支えられています。



山村塾ホームページ

棚田米新聞も掲載しています